

ぶん活かわら版

発行日：令和2年（2020年）5月18日

発行者：滋賀県文化スポーツ部

文化財保護課文化財活用推進室

第21号

（電話番号：077-528-4681）



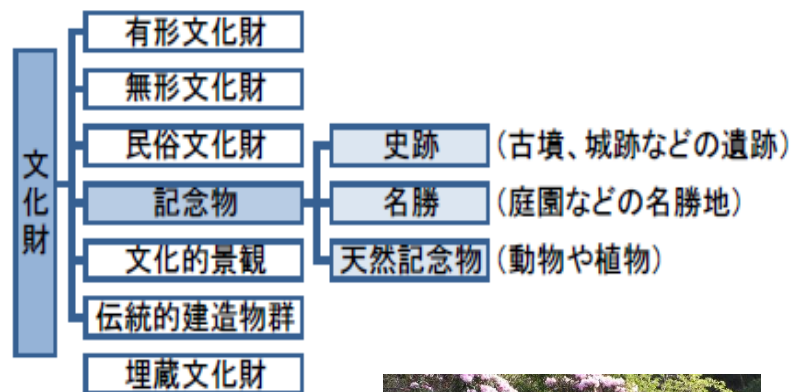
自然の中で文化財を楽しもう！

文化財には、人が作り上げ、守り伝えてきたものだけではなく、動物や植物、地質鉱物も指定されていることをご存じですか？「天然記念物」と言われる文化財です。

史跡や名勝も含まれる「記念物」は、たいてい屋外で楽しむことができます。地元
の歴史文化を訪問し、滋賀の魅力を改めて感じながら健康増進（＝免疫力の向上）に
つなげませんか？

天然記念物とは

文化財は、右図のような体系図で表されます。「記念物」は、土地に結び付いた文化財であり、天然記念物は、動植物や地質鉱物で我が国にとって学術上価値の高いものです。天然記念物のうち、特に重要なものは特別天然記念物に指定されます。



○絶滅危惧種とは違うの？

絶滅危惧種はレッドリスト（絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）に掲載されている生物で、国際自然保護連合、環境省および都道府県が選定しています。一方、天然記念物は学術的に重要なものとして文化庁が指定しており、種だけを指すものではなく、生息地など土地を含めて指定されることもあります。例えば、ホンシャクナゲは絶滅危惧種や天然記念物ではありませんが、「鎌掛谷ホンシャクナゲ群落」（日野町）【写真右上】として天然記念物に指定されています。



琵琶湖の固有種であるホンモロコやニゴロブナは天然記念物には指定されていませんが、絶滅危惧種として環境省レッドリストに載っています。一方、ホンモロコでも作られる「湖魚の佃煮」やニゴロブナの鮎ずしに代表される「湖魚のなれずし」は、滋賀の食文化財として滋賀県選択民俗文化財の一つとなっています。この食文化が後世に伝えられていくよう、生き物のゆりかごである琵琶湖や自然の環境を守っていききたいですね。

○採集や捕獲をしたらダメ？

採集や捕獲だけでなく、傷つけることも禁止されています。ただし、軍鶏や烏骨鶏のように、天然記念物に指定されている種であっても、人工的な飼育管理下で家畜化されているものは食してもいいようです。

滋賀県の天然記念物を見に行こう！

【魚類】

琵琶湖博物館（草津市）では、アユモドキ（天）、ネコギギ（天）、ミヤコタナゴ（天）、イタセンパラ（天）など、自然の状態を見ることは難しい琵琶湖や流域にすむ天然記念物を展示しています。

（特天）：国指定特別天然記念物

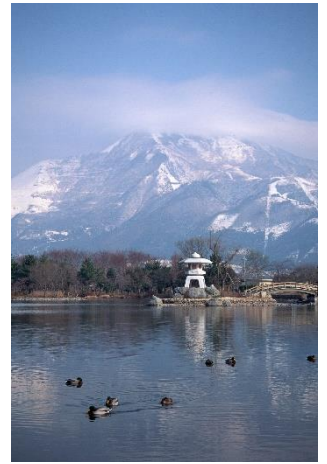
（天）：国指定天然記念物

（県天）：県指定天然記念物

【鳥類】

湖北野鳥センター（長浜市）では、冬になると人気のオオワシ（天）をはじめ、ヒシクイ（天）、マガン（天）などが渡ってきます（自然の個体なので、毎年必ず見られるとは限りません）。この辺りには夏頃を中心にコウノトリ（特天）が訪れることもあります。

多くの文化財を有する延暦寺は、広大な境内地に豊かな自然林を有しているため、比叡山鳥類繁殖地（天）（大津市）として指定され、多くの野鳥に出会うことができます。また、水鳥が羽を休める三島池のカモ及びその生息地（県天）（米原市）【写真右】も種を定めずに場所が指定されています。



【植物】

これからの季節では、大日堂の妙蓮およびその池（県天）（守山市）のハスの花が7月末から8月初め頃に楽しめます【写真左】。夏から秋に、葉の縁に種子を付けるのが了徳寺のオハツキイチョウ（天）（米原市）。秋から冬に花を楽しめる西明寺のフダンザクラ（県天）（甲良町）、雪解け後から4月頃にはユキツバキの南限地と言われる中河内のユキツバキとザゼンソウ群落およびその自生地（県天）（長浜市）で花が咲き、4月初めには南花沢のハナノキ（天）、北花沢のハナノキ（天）（東近江市）が小さな紅色の花を枝いっぱいにつけます。ゴールデンウィーク頃には低地で群生することが貴重な鎌掛谷ホンシヤクナゲ群落（天）が見ごろを迎えます。

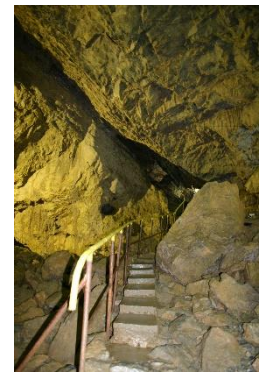


季節の花を楽しめる植物のほかにも、カヤの木の変種である熊野のヒダリマキガヤ（天）（日野町）、平松のウツクシマツ自生地（天）（湖

南市）【写真左】、玉桂寺のコウヤマキ（県天）（甲賀市）があります。

【地質鉱物】

鎌掛の屏風岩（天）、別所高師小僧（天）、綿向山麓の接触変質地帯（天）（いずれも日野町）、石山寺硅灰石（天）（大津市）、河内の風穴（県天）（多賀町）【写真右】が指定されており、日本列島がたどってきた自然史を現に見ることができます。



【その他】

伊吹山頂草原植物群落（天）（米原市）では、初夏から初秋にかけて広大なお花畑を楽しめます【写真左】。運が良ければカモシカ（特天）に出会うことができるかもしれません。また、伊吹山はイヌワシ（天）の愛好家による撮影スポットとしても有名です。

長岡のゲンジボタルおよびその発生地（特天）（米原市）や息長ゲンジボタル発生地（天）（米原市）では、5月下旬から6月中旬にかけて夜にホタルが飛び交う幻想的な風景を見ることができます。特に天野川流域の長岡地域は、ホタルの発生地として唯一特別天然記念物に指定されています。（※今年は「天の川ほたるまつり」は実施されません。例年のように駐車場等ありませんので、来年お楽しみください）

「湖国の祭り歳時記」の6月開催は休止いたします。

※写真は（公社）びわこビジターズビューロー（三島池を除く）